

奈良市教育委員会施策評価の見直しについて

1 教育委員会施策評価の経緯

平成19年6月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され（平成20年4月1日施行）、各教育委員会は、毎年、その教育行政事務の管理及び執行状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を議会に提出するとともに、公表することが規定されました。

市教育委員会では、法の趣旨に則り、効果的な教育行政の推進に資するとともに、市民への説明責任を果たすため、平成21年度より前年度の教育委員会活動を評価する「奈良市教育委員会施策評価」を実施しています。

今回、過去3年間の報告書の検証結果と、「奈良市第4次総合計画」が平成23年度に策定されたことを踏まえて、平成24年度評価（平成23年度教育委員会活動の点検・評価）から評価方法を見直すことといたしました。

2 見直し点

- 評価シートを、事業単位のシートから施策単位のシートに切替
- 評価対象となる施策を、奈良市第4次総合計画の体系に沿って整理
 - 評価シートは、総合計画の「展開方向」ひとつにつき1シート
 - 展開方向を構成する主な事業は、第4次総合計画の「実施計画」に準拠
- 取組の状況を把握しやすくするため、主な事業の実施状況や施策の総合評価において、「成果」や「課題」、「今後の方向性」を文章表記

3 参考

(1) 根拠条文（地方教育行政の組織及び運営に関する法律）

（教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等）

第二十七条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第一項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第三項の規定により事務局職員等に委任された事務を含む。）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

(2) 奈良市教育委員会施策評価委員 名簿

氏 名	役 職
いしかわ のりこ 石川 路子	甲南大学准教授
しげまつ けいいち 重松 敬一	奈良教育大学教授

(3) 添付資料

資料1 平成23年度評価までの評価シート

資料2 平成24年度評価から使用する評価シート

事業評価シート

資料 1

□新規 □継続

①事業 (小事業)	名 称		担当部署	部 課		
②事業概要	対 象 (～に対して)					
	目 標 (～という状態にするため)					
	事業内容 (～を行う)					
③事業コスト	区 分		20年度	21年度	22年度	特記事項
	予 算 額	千円				
	決 算 額	千円				
④実績と成果	区 分		20年度	21年度	22年度	特記事項
	事業実績	1				
		2				
		3				
		4				
	事業の成果	1				
		2				
		3				
		4				
⑤事業の評価	区 分		判 定 及 び 説 明 ・ 考 察			
	有効性 (達成度)	期待された成果は得られたか	※判定			
	必要性	事業のニーズに変化があるか(事業実施後のニーズの変化)	□増 加 □横ばい □減 少 □かなり減少			
		見直しの余地はあるか	□余地なし □余地あり □余地あり(平成 年度改善予定)			
	効率性	効率性を高める余地はないか(効率的に実施できたか)	□余地なし □余地あり □余地あり(平成 年度改善予定)			
	公平性	公平性を見直す余地はないか(事業の効果は公平に配分されたか)	□余地なし □余地あり □余地あり(平成 年度改善予定)			
	上記評価を踏まえた事業の課題					

※判定 … A:達成 B:ほぼ達成 C:ある程度達成 D:達成していない (法定):法律等による義務付け

(3) 教育委員会が管理・執行を教育長に委任する事務				
第4次総合計画	基本施策	2-01 学校教育		
	施策	2-01-01 特色のある教育の推進		
	施策の目標	奈良で学んだことを誇らしげに語れる子どもの育成を目指した「奈良らしい教育の推進」と「地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進」を新たに掲げ、確かな学力と規律あるたくましい子どもを育みます。		
	展開方向	① 教育内容の充実		
	● 学校教育を市民と共に考え、地域の教育力を生かし、教育活動の充実を図ります。			
	● 環境教育や国際理解教育などを展開するとともに、地域を愛する心を養い、持続可能な社会の担い手を育成する世界遺産学習を推進します。			
● 道徳教育、人権教育を充実します。				
● 情報教育を推進します。				
教育ビジョンの関連する領域	1-(1)世界遺産学習の充実、2-(2)人権教育の充実、3-(7)情報教育の推進			
主な事業	平成 23 年度の実施状況 (○：成果、△：課題、⇒：今後の方針)			
		達成度 ^{※1}	必要性 ^{※2}	方向性 ^{※3}
1	地域で決める学校予算事業	○・・・・・・・・・・。 △・・・・・・・・・・。 ⇒・・・・・・・・・・。		
		【担当課】 地域教育課		
2	世界遺産学習推進事業	○・・・・・・・・・・。		
<p>※1 達成度 … 4：予定どおりできた（施策の目的に大きく貢献した） 3：ほぼ予定どおりできた 2：あまりできなかった 1：できなかった（施策の目的に貢献できなかった）</p> <p>※2 必要性（事業の対象者のニーズ） … 4：増加 3：横ばい 2：減少 1：かなり減少</p> <p>※3 方向性 … 4：拡充する 3：継続実施する 2：縮小する 1：抜本的に見直すまたは廃止する</p>				
3	習事業	△・・・・・・・・・・。 ⇒・・・・・・・・・・。		
		【担当課】 教育支援課		
4	人権教育学習教材作成事業	○・・・・・・・・・・。 △・・・・・・・・・・。 ⇒・・・・・・・・・・。		
		【担当課】 学校教育課		
5	人権教育研修事業	○・・・・・・・・・・。 △・・・・・・・・・・。 ⇒・・・・・・・・・・。		
		【担当課】 教育支援課（学校教育課）		

※斜字は「第4次総合計画」及び「実施計画」から転記する

6	学校教育情報通信ネットワーク事業	○・・・・・・・・。			
		△・・・・・・・・。			
		⇒・・・・・・・・。			
		【担当課】 教育総務課			

施策の総合評価（教育委員会事務局による内部評価）

主な事業の達成度平均	(+ + + + +) ÷ 6 =	判定	
成果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; display: inline-block;"> <p>※達成度平均 判定</p> <p>A : 3.5 以上 4.0 以下 B : 2.5 以上 3.5 未満</p> <p>C : 1.5 以上 2.5 未満 D : 1 以上 1.5 未満</p> </div>		
課題			
今後の方向性			

[参考] 中長期の進捗状況

指標（単位）	平成 27 年度 目標値	平成 23 年度 実績値	備考
			<div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>※「第4次総合計画」に当該展開方向の指標があれば転記する</p> </div>

[参考] 総合計画実施計画における計画額及び予算・決算額（展開方向内事業の合計額）

	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
当初計画額					
予算額			/	/	/
決算額			/	/	/

教育委員会施策評価委員の意見

